

2026年3月期 第2四半期 (中間期) 決算短信 (日本基準) (連結)

2025年11月7日

上場会社名 株式会社アサヒペン
コード番号 4623 URL <https://www.asahipen.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 澤田耕吾
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部担当 (氏名) 石尾維英
半期報告書提出予定日 2025年11月10日 配当支払開始予定日 2025年12月2日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 06-6930-5018

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期 (中間期) の連結業績 (2025年4月1日～2025年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	8,015	△11.9	319	△36.2	354	△33.2	383	△13.2
2025年3月期中間期	9,103	4.7	500	1.6	530	0.3	441	95.6

(注) 包括利益 2026年3月期中間期 790百万円 (69.2%) 2025年3月期中間期 467百万円 (32.2%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	98.52	—
2025年3月期中間期	126.98	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	22,660	14,867	65.6
2025年3月期	21,531	14,151	65.7

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 14,867百万円 2025年3月期 14,151百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
2026年3月期	—	30.00			
2026年3月期 (予想)			—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年 3月期の連結業績予想 (2025年 4月 1日～2026年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,000	△6.7	630	△27.2	700	△25.8	600	△14.4	154.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無
新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有
(注) 詳細は、添付書類P. 9「2. 中間連結財務諸表及び主な注記 (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 (中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数 (普通株式)				
① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期中間期	4,500,000 株	2025年3月期	4,500,000 株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	591,273 株	2025年3月期	615,973 株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2026年3月期中間期	3,894,543 株	2025年3月期中間期	3,479,936 株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当中間決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更に関する注記)	9
(中間連結損益計算書に関する注記)	9
(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	10
(重要な後発事象の注記)	11

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境に改善の動きが見られ、緩やかな回復傾向にあるものの、消費者物価の上昇や、米国の通商政策等による影響がわが国の景気を下押しするリスクもあり、先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループにおいては、前年同期において好調であったペット用品事業の売上が減少したこと、全体的な個人消費の低迷などの影響により当中間連結会計期間の売上高は80億1千5百万円（前年同期比11.9%減）となりました。

利益面では、売上の減少並びに原材料の高騰の影響等から営業利益は3億1千9百万円（前年同期比36.2%減）となり、経常利益は3億5千4百万円（前年同期比33.2%減）となり、特別利益において遊休地の売却による固定資産売却益1億1百万円及び政策保有株式を一部売却したことによる投資有価証券売却益1億6千6百万円を計上したことなどから親会社株主に帰属する中間純利益は3億8千3百万円（前年同期比13.2%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

<塗料事業>

当事業の売上高は、前年同期比で7.8%減少し38億8百万円となり、原材料価格高騰の影響などにより、セグメント利益は55.3%減少し1億2千2百万円となりました。

<DIY用品事業>

当事業の売上高は、前年同期比で4.5%減少し25億5百万円となりましたが、経営の効率化に努めた結果、セグメント利益は10.1%増加し1億2千2百万円となりました。

<ペット用品事業>

当事業の売上高は、前年同期比で30.4%減少し15億9千5百万円となり、セグメント利益は76.7%減少し1千7百万円となりました。

<その他>

その他の事業の売上高は、前年同期比で8.6%増加し1億2千6百万円となり、セグメント利益は前年同期比で27.6%増加し5千8百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当中間連結会計期間末における資産合計は226億6千万円となり、前連結会計年度末に比べ11億2千9百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金の増加4億2百万円、電子記録債権の増加1億8千7百万円、投資有価証券の増加5億2千万円によるものです。

(負債)

当中間連結会計期間末における負債合計は77億9千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億1千2百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金の減少2億2千7百万円、電子記録債務の増加3億2百万円、短期借入金の増加3億円によるものです。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産合計は148億6千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億1千6百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金の増加2億6千7百万円、その他有価証券評価差額金の増加4億8百万円によるものです。この結果、自己資本比率は65.6%(前連結会計年度末は65.7%)となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は37億3千4百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億2百万円の増加となりました。

その主な要因につきましては以下のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、得られた資金は5億3千4百万円（前年同期比5.5%増）となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益6億2千1百万円、減価償却費1億5千3百万円及び棚卸資産の減少額3億2千2百万円等の収入に対して、投資有価証券売却益1億6千6百万円、売上債務の増加額1億7千万円及び法人税等の支払額2億5千7百万円等の支出によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は2億2千3百万円（前年同期は3千1百万円の収入）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出3億9千2百万円、有形固定資産の売却による収入1億7千2百万円等によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、得られた資金は9千1百万円（前年同期は1億9千9百万円の使用）となりました。これは主に、短期借入金の純増額3億円、長期借入金の返済による支出8千5百万円、配当金の支払額1億1千6百万円等によるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2025年10月31日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,332,649	3,734,669
受取手形	226,191	212,367
売掛金	2,209,559	2,206,673
電子記録債権	707,171	894,830
商品及び製品	2,738,133	2,424,540
仕掛品	29,513	29,575
原材料及び貯蔵品	301,686	293,077
その他	172,083	445,920
貸倒引当金	△133	△133
流動資産合計	9,716,855	10,241,521
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,190,112	2,184,086
土地	4,783,278	4,858,276
その他（純額）	468,329	559,953
有形固定資産合計	7,441,720	7,602,316
無形固定資産		
のれん	590,266	517,988
その他	217,505	211,375
無形固定資産合計	807,772	729,364
投資その他の資産		
投資有価証券	2,877,120	3,397,941
長期未収入金	207,372	207,312
保険積立金	403,100	402,672
その他	304,105	306,018
貸倒引当金	△226,760	△226,700
投資その他の資産合計	3,564,938	4,087,244
固定資産合計	11,814,431	12,418,925
資産合計	21,531,287	22,660,446
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,097,277	870,120
電子記録債務	270,776	573,197
短期借入金	1,295,000	1,595,000
1年内返済予定の長期借入金	171,428	171,428
リース債務	6,680	3,112
未払法人税等	284,358	269,632
引当金	130,402	79,145
その他	413,167	425,072
流動負債合計	3,669,090	3,986,709
固定負債		
社債	1,300,000	1,300,000
長期借入金	1,200,002	1,114,288
退職給付に係る負債	798,965	786,561
その他	412,025	605,274
固定負債合計	3,710,993	3,806,123
負債合計	7,380,083	7,792,833

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,869,017	100,000
資本剰余金	3,106,802	8,873,142
利益剰余金	4,918,252	5,185,432
自己株式	△1,118,341	△1,073,463
株主資本合計	12,775,731	13,085,111
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,308,596	1,717,348
退職給付に係る調整累計額	66,877	65,153
その他の包括利益累計額合計	1,375,473	1,782,502
純資産合計	14,151,204	14,867,613
負債純資産合計	21,531,287	22,660,446

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	9,103,404	8,015,664
売上原価	6,293,745	5,460,614
売上総利益	2,809,658	2,555,049
販売費及び一般管理費	2,308,940	2,235,639
営業利益	500,717	319,410
営業外収益		
受取利息	470	1,763
仕入割引	10,377	8,704
受取配当金	30,662	38,120
その他	14,360	13,184
営業外収益合計	55,871	61,773
営業外費用		
支払利息	10,966	17,818
その他	14,766	8,582
営業外費用合計	25,733	26,401
経常利益	530,855	354,782
特別利益		
貸倒引当金戻入額	902	—
固定資産売却益	—	101,591
投資有価証券売却益	192,005	166,137
特別利益合計	192,907	267,728
特別損失		
貸倒引当金繰入額	6,851	—
減損損失	1,350	1,346
特別損失合計	8,202	1,346
税金等調整前中間純利益	715,561	621,164
法人税等	273,665	237,464
中間純利益	441,895	383,700
親会社株主に帰属する中間純利益	441,895	383,700

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	441,895	383,700
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	30,897	408,752
退職給付に係る調整額	△5,572	△1,724
その他の包括利益合計	25,325	407,028
中間包括利益	467,221	790,728
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	467,221	790,728

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	715,561	621,164
減価償却費	166,844	153,515
長期前払費用償却額	—	1,526
減損損失	1,350	1,346
のれん償却額	72,277	72,277
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△4,885	△39,256
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△6,000	△12,000
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	5,949	△60
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	20,375	△14,923
株式報酬費用	18,419	21,701
固定資産処分損益 (△は益)	0	△100,621
為替差損益 (△は益)	5,991	△19
投資有価証券売却損益 (△は益)	△192,005	△166,137
受取利息及び受取配当金	△31,133	△39,883
支払利息	10,966	17,818
売上債権の増減額 (△は増加)	△70,166	△170,947
棚卸資産の増減額 (△は増加)	159,931	322,140
長期未収入金の増減額 (△は増加)	△5,949	60
仕入債務の増減額 (△は減少)	△153,835	75,264
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△53,622	45,713
その他	△57,132	△18,634
小計	602,937	770,044
利息及び配当金の受取額	32,144	39,882
利息の支払額	△15,545	△18,041
法人税等の支払額	△113,373	△257,858
営業活動によるキャッシュ・フロー	506,162	534,026
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△133,155	△390,167
有形固定資産の売却による収入	—	172,335
無形固定資産の取得による支出	△4,594	△680
投資有価証券の取得による支出	△3,187	△3,442
投資有価証券の売却による収入	183,680	—
貸付金の回収による収入	190	92
その他	△11,407	△1,679
投資活動によるキャッシュ・フロー	31,527	△223,542
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	5,000	300,000
長期借入れによる収入	600,000	—
長期借入金の返済による支出	△185,714	△85,714
社債の償還による支出	△500,000	—
リース債務の返済による支出	△13,599	△6,077
自己株式の売却による収入	—	128
自己株式の取得による支出	△744	△396
配当金の支払額	△104,279	△116,423
財務活動によるキャッシュ・フロー	△199,336	91,517
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,271	19
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	333,081	402,020
現金及び現金同等物の期首残高	3,906,108	3,332,649
現金及び現金同等物の中間期末残高	4,239,190	3,734,669

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年6月27日開催の第79期定時株主総会の決議に基づき、2025年8月1日付で減資の効力が発生しております。この無償減資により、資本金が5,769,017千円減少し、その全額をその他資本剰余金に振り替えております。

また、2025年6月27日開催の取締役会の決議に基づき、譲渡制限付株式報酬としての自己株式24,999株の処分を行っております。

この結果、当中間連結会計期間において、資本金が5,769,017千円減少し、資本剰余金が5,766,340千円増加し、自己株式が44,877千円減少したこと等により、当中間連結会計期間末において、資本金が100,000千円、資本剰余金が8,873,142千円及び自己株式が1,073,463千円となっております。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当社及び連結子会社は、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を用いた計算をしております。

(会計方針の変更に関する注記)

該当事項はありません。

(中間連結損益計算書に関する注記)

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
荷造・運送費	599,046千円	570,847千円
販促宣伝費	167,527	145,729
従業員給料手当	565,505	570,425
賞与引当金繰入額	91,179	56,133
退職給付費用	37,928	34,737
減価償却費	111,997	102,891
不動産賃借料	90,560	86,630

(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※ 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は下記のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
現金及び預金勘定	4,239,190千円	3,734,669千円
現金及び現金同等物	4,239,190	3,734,669

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間（自2024年4月1日 至2024年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	塗料事業	D I Y用品事業	ペット用品事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	4,071,776	2,622,122	2,293,059	8,986,958	30,368	9,017,326
その他の収益	—	—	—	—	86,077	86,077
外部顧客への売上高	4,071,776	2,622,122	2,293,059	8,986,958	116,445	9,103,404
セグメント間の内部売上高又は振替高	60,566	—	—	60,566	—	60,566
計	4,132,342	2,622,122	2,293,059	9,047,524	116,445	9,163,970
セグメント利益	274,983	111,173	73,173	459,329	45,761	505,091

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流サービス業及び賃貸業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	459,329
「その他」の区分の利益	45,761
セグメント間取引消去	△4,373
中間連結損益計算書の営業利益	500,717

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

報告セグメントに配分されていない減損損失は1,350千円であります。

「ペット用品事業」セグメントに配分されたのれんの償却額は、72,277千円、未償却残高は662,543千円であります。

Ⅱ 当中間連結会計期間（自2025年4月1日 至2025年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	塗料事業	D I Y用品事業	ペット用品事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	3,787,895	2,505,354	1,595,971	7,889,221	31,280	7,920,502
その他の収益	—	—	—	—	95,162	95,162
外部顧客への売上高	3,787,895	2,505,354	1,595,971	7,889,221	126,442	8,015,664
セグメント間の内部売上高又は振替高	20,241	—	—	20,241	—	20,241
計	3,808,136	2,505,354	1,595,971	7,909,462	126,442	8,035,905
セグメント利益	122,802	122,452	17,013	262,268	58,370	320,638

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流サービス業及び賃貸業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	262,268
「その他」の区分の利益	58,370
セグメント間取引消去	△1,228
中間連結損益計算書の営業利益	319,410

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

報告セグメントに配分されていない減損損失は1,346千円であります。

「ペット用品事業」セグメントに配分されたのれんの償却額は、72,277千円、未償却残高は517,988千円であります。

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。